

老ノ木集会所・老ノ木児童公園 まちの縁がわ促進事業 第1回ワークショップ

令和7年7月31日(木) 9:00~11:00



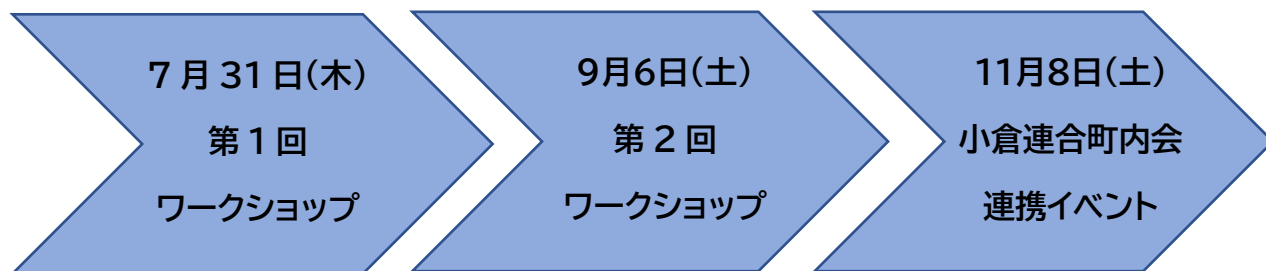
宇治市では、地域課題やニーズを把握しながら、集会所(内)と公園(外)の一体活用を図り、公共施設の活用方法を提示することで、地域コミュニティの活性化・集会所と公園の利用促進を目指す「**まちの縁がわ促進事業**」を行っております。



【第1回ワークショップの様子】

令和7年度はモデル事業として、11月8日に老ノ木集会所・老ノ木児童公園において小倉連合町内会との連携イベントを行う予定で、11月8日のイベントに向け、7月31日に近隣住民の方々と老ノ木集会所・老ノ木児童公園の新しい使い方を考えるワークショップを開催しました。

なお、ワークショップは全2回予定しており、参加者の方が楽しみながら考えられるイベント要素を含んだ参加型のものにしています。



1回目の今回は、「NPO 法人まちづくりねっと・うじ」、「北宇治地域包括支援センター」、「京都文教大学」等、老ノ木地域周辺で活躍されている方々の協力を得て開催し、参加者が楽しめる体験型イベントもたくさん実施しました！イベントの様子は以下のとおりです。





暑い中ではありましたが、子どもから大人まで幅広い世代の方々約150名にご参加いただきました！

ワークショップのテーマは『この場所でやってみたいこと ～「体験」がみんなの「未来」を創る～』。「花火」や「水遊び」、「子どもの習い事」、「ランチ会」等、参加者の方々に思い思いのアイデアを書いてもらいました。ワークショップの様子は以下のとおりです。



【ワークショップで考えたアイデア(一部抜粋)】

ダンス、映画の上映会、子ども食堂、花火、盆踊り、ビアガーデン、スイカ割り、水遊び、スポーツ大会、ヨガ、カフェ、適塩教室、フリーマーケット、アイスクリーム作り、勉強を教えてもらいたい、子どもの習い事、ランチ会、ピクニック 等々

第2回ワークショップは9月6日(土)に開催いたします。みんなの“アイデア”を“カタチ”にできるように、近隣住民の方々と協力して取り組んでまいります。